

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 25 年 5 月 30 日 (2013.5.30)

【公表番号】特表 2012-525688 (P2012-525688A)

【公表日】平成 24 年 10 月 22 日 (2012.10.22)

【年通号数】公開・登録公報 2012-043

【出願番号】特願 2012-508746 (P2012-508746)

【国際特許分類】

H 0 1 M 4/52 (2010.01)

H 0 1 M 4/48 (2010.01)

H 0 1 M 4/32 (2006.01)

H 0 1 M 4/62 (2006.01)

H 0 1 M 10/30 (2006.01)

C 0 1 G 53/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 M 4/52 1 0 1

H 0 1 M 4/48 1 0 1

H 0 1 M 4/32

H 0 1 M 4/62 C

H 0 1 M 10/30 Z

C 0 1 G 53/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 4 月 9 日 (2013.4.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

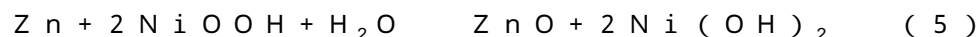
【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 8 】

そして、ニッケル - 亜鉛バッテリー反応は以下のように示される：



【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

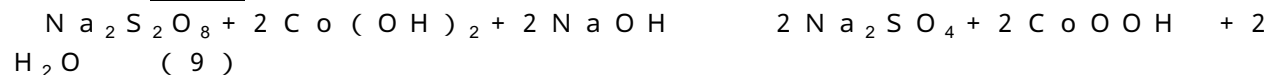
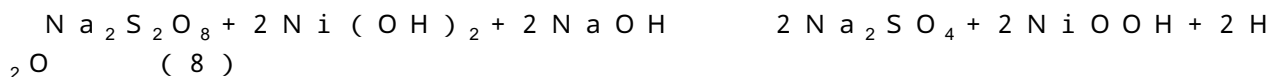
【補正対象項目名】0 0 6 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 6 0 】

過硫酸ナトリウムと水酸化ナトリウムに関する典型的な反応は以下に示すものである：



【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 8 3 】

陽極は陰極にたいしてセパレータ 4 0 5 の向かい側にある。陽極にも電気化学的活性層 4 0 7 及び電極下地層 4 0 9 が含まれる。陽極の層 4 0 7 には水酸化ニッケル、酸化ニッケル、及び / 又はオキシ水酸化ニッケルが電気化学的活性物質として、種々の添加剤と共に含まれてよい。これらはすべて上記の如くである。電極下地層 4 0 9 は例えばニッケル泡状マトリクス、又はニッケル金属シートであってよい。ニッケル泡状マトリクスが使用される場合、層 4 0 7 は一つの連続的電極となることに留意されたい。